

平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年3月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 岡山製紙

コード番号 3892 URL <http://www.okayamaseishi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 広瀬 靖弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務経理部長

(氏名) 永井 健司

TEL 086-262-1101

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	6,598	△3.2	444	6.8	469	5.4	309	118.6
24年5月期第3四半期	6,814	1.1	416	△27.7	445	△26.1	141	△48.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	49.62	—
24年5月期第3四半期	20.69	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年5月期第3四半期	10,572		7,331		69.3	
24年5月期	10,280		6,877		66.9	

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 7,331百万円 24年5月期 6,877百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年5月期	—	6.00	—		
25年5月期(予想)				6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	3.7	450	△24.0	500	△19.9	300	36.6	47.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	7,000,000 株	24年5月期	7,000,000 株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	1,038,084 株	24年5月期	685,357 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	6,243,236 株	24年5月期3Q	6,847,404 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な経済の減速を受け、景気は足踏み状態となっていました。昨年末の政権交代によりデフレ脱却に向けた積極的な金融経済政策に対する期待感から、円安・株高が進行し、輸出や自動車販売にも底入れの兆しが見られました。

板紙事業におきましては、需要は引き続き弱含みであり、厳しい環境で推移しています。

こうした状況のなか、当社は経営全般にわたるコスト低減に総力を結集する一方、需要に見合った生産レベルの維持と適正な製品価格の実現に努めました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,598百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益は444百万円(同6.8%増)、経常利益は469百万円(同5.4%増)、四半期純利益は前年同期の有価証券評価損80百万円の反動減、法人税等調整額の負担減94百万円等により、309百万円(同118.6%増)となりました。

各セグメントの概況は次のとおりであります。

○板紙事業

当事業関連では、需要が軟調に推移し、販売数量が減少したことにより、売上高は5,437百万円(前年同期比3.7%減)となりました。

○美粧段ボール事業

当事業関連では、青果物関連品や医薬品関連品が増加しましたが、通信機器関連品等が減少し、売上高は1,160百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は10,572百万円となり、前事業年度末に比べ292百万円増加しました。内訳は、流動資産が206百万円の減少、固定資産が498百万円の増加であります。

流動資産減少の主な要因は、受取手形及び売掛金286百万円の減少であります。また、固定資産増加の主な要因は、投資有価証券518百万円の増加であります。

負債は3,240百万円となり、前事業年度末に比べ161百万円減少しました。内訳は、流動負債が329百万円の減少、固定負債が167百万円の増加であります。

流動負債減少の主な要因は、支払手形及び買掛金466百万円の減少であります。また、固定負債増加の主な要因は、繰延税金負債149百万円の増加であります。

純資産は7,331百万円となり、前事業年度末に比べ454百万円増加しました。主な要因としては利益剰余金の増加234百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の66.9%から69.3%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、板紙需要が伸び悩むなか、原料古紙価格が不安定である上に販売競争が激化しており、販売量の確保は引き続き厳しい状況となることが予想されます。

また加えて燃料価格の動向等不透明な要素が多いため、平成25年1月4日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,155,446	2,316,131
受取手形及び売掛金	3,378,567	3,092,246
商品及び製品	302,266	330,424
仕掛品	22,579	21,952
原材料及び貯蔵品	476,309	361,625
その他	176,407	183,009
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	6,509,577	6,303,390
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	714,515	684,170
構築物(純額)	141,755	141,720
機械及び装置(純額)	1,664,773	1,611,784
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	16,143	12,119
土地	178,452	194,549
リース資産(純額)	21,576	27,496
建設仮勘定	16,975	64,099
有形固定資産合計	2,754,190	2,735,939
無形固定資産	8,160	6,428
投資その他の資産		
投資有価証券	994,147	1,512,509
出資金	9,793	9,793
その他	4,423	4,422
投資その他の資産合計	1,008,363	1,526,725
固定資産合計	3,770,714	4,269,093
資産合計	10,280,292	10,572,484
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,938,364	1,472,280
未払金	301,393	282,502
未払費用	375,493	406,873
未払法人税等	47,174	103,642
その他	108,757	176,735
流動負債合計	2,771,183	2,442,034
固定負債		
繰延税金負債	77,124	227,067
退職給付引当金	421,416	424,737
役員退職慰労引当金	117,906	128,210
その他	14,831	18,446
固定負債合計	631,279	798,461
負債合計	3,402,462	3,240,496

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	734,950	734,950
利益剰余金	5,099,709	5,333,723
自己株式	△209,195	△327,672
株主資本合計	6,446,534	6,562,071
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	431,294	769,917
評価・換算差額等合計	431,294	769,917
純資産合計	6,877,829	7,331,988
負債純資産合計	10,280,292	10,572,484

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	6,814,642	6,598,275
売上原価	5,419,484	5,203,914
売上総利益	1,395,157	1,394,361
販売費及び一般管理費	978,598	949,407
営業利益	416,559	444,953
営業外収益		
受取利息	47	32
受取配当金	22,250	23,334
受取保険金	6,113	384
その他	3,430	3,955
営業外収益合計	31,840	27,706
営業外費用		
売上割引	2,595	2,703
その他	13	251
営業外費用合計	2,609	2,955
経常利益	445,790	469,704
特別利益		
固定資産売却益	110	—
特別利益合計	110	—
特別損失		
固定資産除却損	1,753	—
投資有価証券評価損	80,476	—
特別損失合計	82,230	—
税引前四半期純利益	363,670	469,704
法人税、住民税及び事業税	163,443	196,310
法人税等調整額	58,538	△36,384
法人税等合計	221,981	159,926
四半期純利益	141,689	309,777

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年1月16日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を実施いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が118,476千円増加し、当第3四半期会計期間末における自己株式は327,672千円となっております。